



椅子の張り替え方法

椅子の張り替えをご自身で挑戦してみませんか？

「愛着のある椅子だけど・・・」「良い家具なのにキズが目立つ」など買い替えを考える理由はそれぞれです。

足がしっかりしている椅子などはカバーを張り替えるだけで、新品同様に生き返ります。

粗大ごみに持ち込まれる椅子の大半は、右の写真のように角や座面が切れてしまっているだけのものです。座面の張り替えをするだけで新品同様になります。

それでは、張り替えの手順を紹介していきます。



※作業実施にあたっては、ケガ等に十分注意して頂き、自己責任の範囲内で行ってください。また、仕上がりは保証されるものではありません。

STEP 1 張り替えに必要な工具類を用意します。

写真左側から、①ペンチ ②プラスドライバー ③マイナスドライバー
④ミニタッカ（大工用品） ⑤ハサミ ⑥片手ハンマー（カナヅチ）



STEP 2 椅子の座面を取り外します。

作業台の上に椅子を裏返しに乗せて、座面を固定しているネジを外します。

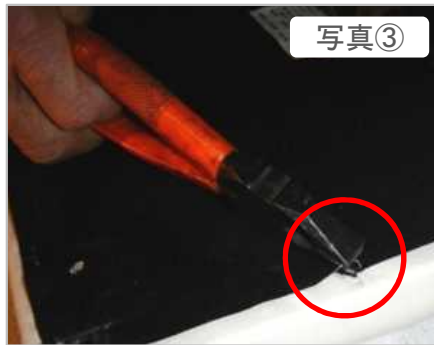


※椅子の種類によって異なりますが、大半の椅子は以下の方法により、取り外すことが出来ます。

STEP 3

取り外しが完了した座面を裏返しにして、留め具（タッカ針）を外します。

- 写真① マイナスドライバーをタッカ針の中央にあてます。
- 写真② 軽く片手ハンマーでたたき針の頭を引き出します。
- 写真③ 針の頭をペンチでつまんで抜きます。

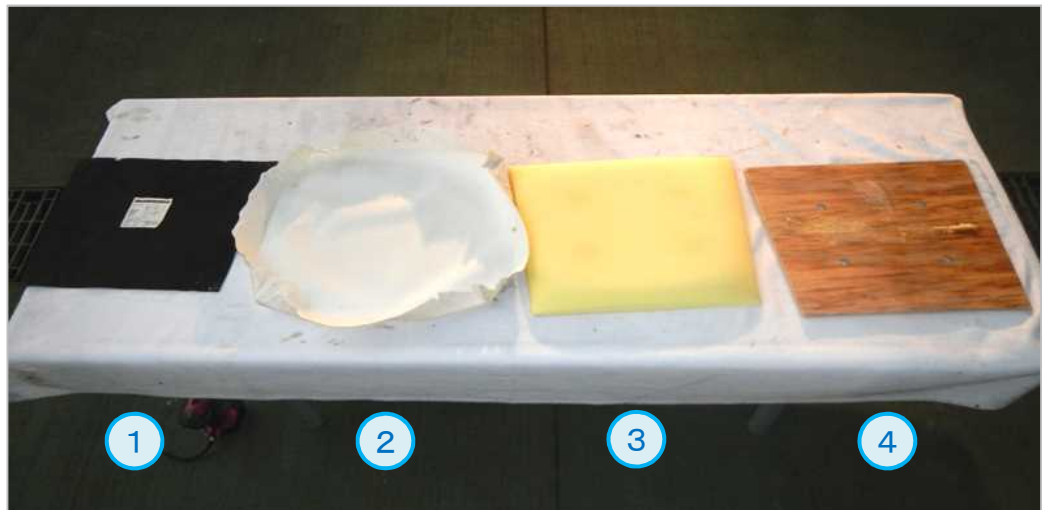


STEP 4

座面を ①化粧カバー ②カバー ③クッション ④座面板に分離します。

座面板とクッションがボンド等で接着されている場合は、ヘラなどを使い少しずつはがしてください。

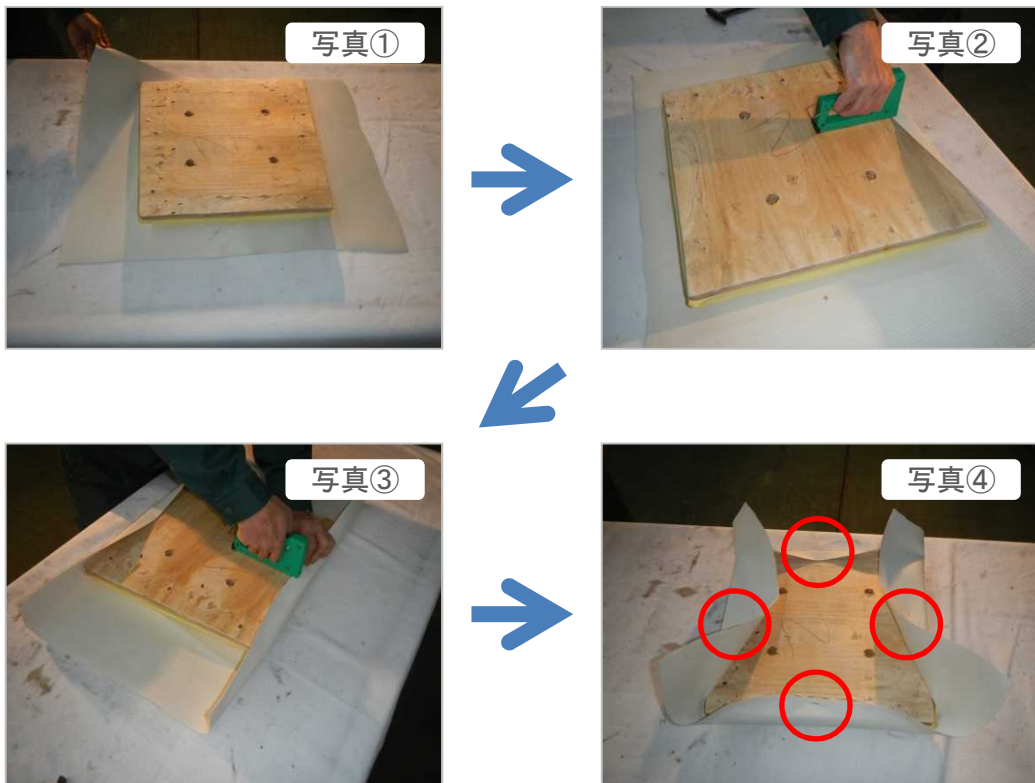
また、クッション材等もカバー同様に多種販売されていますので、張り替え時に交換することもできます。



STEP 5

座面のカバーを張り替えます。(その1)

- 写真① 座面板とクッションを合せ、作業台の上に敷いた張り替え用カバーに乗せます。
- 写真② 一辺の中央部をミニタッカを使いとめていきます。
- 写真③ 反対側の辺の中央部もミニタッカでとめて下さい。この時、軽く引っ張りながらとめるのがポイントです。左右上下の中央部をとめます。
- 写真④ このような状態になります。



STEP 6

座面のカバーを張り替えます。(その2)

- 写真① 座面カバーの角をミニタッカでとめます。
- 写真② 角回りのカバーを折り重ねながらミニタッカでとめていきます。

【注意点】

座面の角にシワが出来ないように気をつけてください。一カ所の角が仕上がりましたら、時計回りに軽く引っ張りながらミニタッカでとめます。

- 写真③ 座面カバーの張り替えが完了です。
- 写真④ 化粧カバーをとめて張り替え作業終了です。
- 写真⑤ 張り替え作業終了後の写真です。



STEP 7

座面と椅子本体をネジでとめます。

椅子本体の清掃も忘れずに行ってください。



完成です！



カバーの張り替えだけで、見違えるようになります。
チャレンジしてみてもいかがでしょうか？

なお、椅子、ソファの張り替えやクリーニング等を専門に扱う事業者も数多くありますので、「自分でやるのはちょっと・・・」という方は、一度事業者にご相談ください。